

東播センター合唱団機関誌

第48号 2008年10月10日

発行 東播センター合唱団 機関誌部

<http://homepage3.nifty.com/oskyiuenk/>



7月27日(日) 好道 還暦コンサートで熱唱!! 松風ギャラリーホール

西本団長がうたごえ運動60周年、自身も60年の還暦コンサートを開催し、24曲を熱唱した。愛娘の鑑子さんや、鈴木さん、玉垣さん、東播センター合唱団、Do!たかさごの友情出演もあり、会場は熱気に包まれ、皆が美声に酔いしれた。

10月5日(日) 兵庫のうたごえ合唱発表会 垂水レバンテホール ～ 好道そのなかま、タカサゴヤーズが 日本のうたごえ祭典へ ～

東播センター合唱団では、「生きる」と「小さな願い」を発表した。いつもご指導していただいている富田先生が「生きる」では指揮、「小さな願い」ではピアノ伴奏というご活躍であった。また、小編成では、好道そのなかまが「ああ還暦」、タカサゴヤーズは「からたちの花」「ウィリアムテル序曲」を歌い、ハーモニーブーケは「スタートライン」を披露した。

東播センターの「生きる」は音程、ハーモニーに磨きをかけるようにとの講評であった。好道そのなかまは、リズムがよく楽しい曲であると好評、タカサゴヤーズは表現力が出来たとのこと。ハーモニーブーケはリズム感があり、声がきれいとの評だった。好道そのなかまは、小編成中第3位の得点でオリジナルコンサートに推薦され、タカサゴヤーズは、準推薦という形で、日本のうたごえ祭典に出演することになった。

9月15日(月) 全国自治体のうたごえ祭典 in神戸 神戸新聞松方ホール

全国自治体のうたごえ祭典が松方ホールで開かれ、兵庫のうたごえ合同として「共に生きる町」と「愛」を歌った。そのほか、兵庫の教職員合同では、東播センター合唱団の福本さん、竹中さんが寸劇に出演した。

9月7日(日) みいにこんさ〜と in 稲美 コスモホール

稲美童謡コーラスとジョイントしてみいにこんさ〜とが開かれた。東播センター合唱団では、オリジナル曲の合唱構成詩「高御位山物語」や「ささゆりの道」を演奏し、うたう会を楽しんだ。

8月10日(日) 森はな学校OB出版記念会 姫路文学館

東播センター合唱団の坂田月代さんの著書「月代物語」、西岡訓子氏の「つんちん先生」の出版を記念した会が開かれ、東播センター合唱団は坂田さんが詞を書かれた組曲「加古川」や「高御位山物語」などを披露した。

7月20日(日) 加古川サマーコンサート

今年は加古川市合唱連盟35周年記念ということで、神戸市混声合唱団の招待演奏という企画がなされた。東播センター合唱団は混声合唱曲集「空に、樹に・・・」から「生きる」に挑戦した。

6月8日(日) ささゆりまつり 高御位山

昨年に引き続き、ささゆりまつりに参加。けもの道(ささゆりの道)を歩いて登り、気高いささゆりの花にみとれながら、山頂に到着。高仙坊氏のささゆりにまつわる講話のあと、東播センター合唱団を中心にして、「ささゆりの道」を歌った。さわやかな1日だった。